

【政府への働きかけ】 新型コロナウイルスの影響を受けた遼寧省日系企業支援のための 遼寧省政府への働きかけ (中国・瀋陽)

開催日： 令和2年2月24日
 関連企業： 遼寧省の日系企業 (瀋陽日本人会、大連日本商工会、丹東日本人会)

在瀋陽総領事館

【背景】

- 1月以降、中国全土での新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、遼寧省において、政府の通達により、大部分の企業の生産活動を停止。
- 2月10日以降、当地の日系企業において、営業再開や再稼働をし始めたものの、多くの課題があり、通常通りの体制に回復するのが難しい状況だった。
- 2月24日、陳求発・遼寧省党委書記が主催で、日系企業の再稼働状況、防疫・安全生産の状況を把握し、各種問題の解決に向かって取り組むことを目的に大連市にて日系企業関係者との座談会を実施した。

【概要】

- 座談会への出席にあたり、瀋陽日本人会、大連日本商工会、丹東日本人会に対して、事業再開以降の課題を踏まえ、遼寧省政府への要望事項のヒアリングを行った。
- 本座談会において、陳求発・遼寧省委書記、譚作鈞・大連市党委書記はじめ遼寧省及び大連市幹部に対して、「日本人に対する14日隔離処置の緩和」「市や省をまたぐ物流(陸送)の改善」「居留許可証更新手続の特別対応」「マスク不足の解消」の4点の要望を伝えた。



2月24日夜の遼寧テレビでの報道



遼寧省政府への要望事項